



防災地図の カラーユニバーサルデザイン

市原 恭代 情報学部 情報デザイン学科 准教授

キーワード: 色覚 ユニバーサルデザイン 防災 デザイン

概要

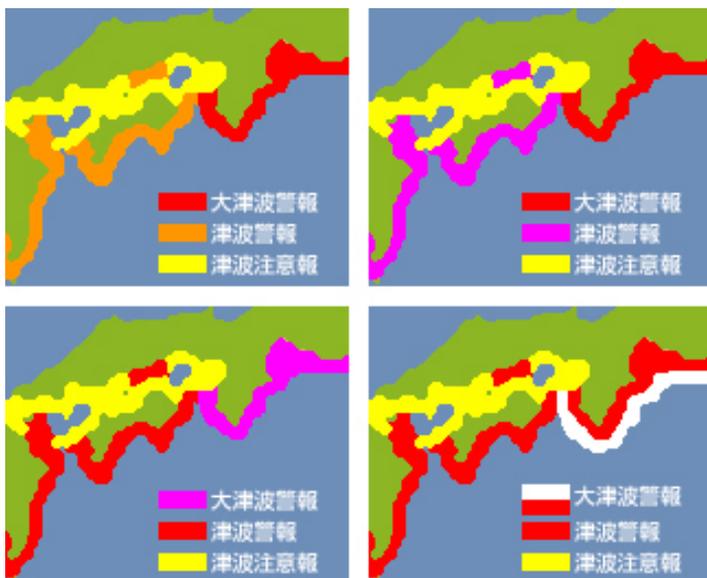
多様な色覚を持つさまざまな人に配慮して、全ての人に誤情報が伝わらないように利用者側の視点に立ってつくられたデザインを、カラーユニバーサルデザインという。人間の色の感じ方は一様ではない。遺伝子のタイプの違いやさまざまな目の疾患によって色の見え方が一般の人と異なる人が、合計すると日本に500万人以上存在する。先の東日本大震災の時にも大津波警報と津波警報、注意報による色の区別が各テレビ局を始めとするメディア間でまちまちであり、誤情報伝達の危険が指摘されていた。この研究では日本の男性5%を占める赤と緑を混同するタイプの色覚の人々の色覚基礎データを集積し、よりわかりやすく見やすいカラーユニバーサルデザインを実際に設計する。

アピール ポイント

東日本大震災後の地震

右の4つの例のうち

- ・左下の大津波警報を新たに紫で示した。
- ・津波警報をこれまでの赤津波注意報を黄色で示している。
- ・右下のように大津波警報を2色で示したり、
- ・左上のように大津波警報は赤で津波警報はオレンジで示したものもある。
- ・右上は大津波警報は赤で津波警報は紫で示しているが誤解されやすいと敬遠された。



利用・用途 応用分野

カラーユニバーサルデザインは

東京メトロの例のように、

東京の地下鉄を見やすいように全面的に改定し、丸の中が空白だったデザインの中に路線記号をいれ駅ナンバーを入れるデザインに変えた。

従来



改良後



関連情報

- 関連論文 = <https://er-web.sc.kogakuin.ac.jp/Profiles/7/0000664/profile.html>
= <https://www.meti.go.jp/press/2018/04/20180420006/20180420006.html>
- 関連 URL = <https://researchmap.jp/read0189394>

工学院大学 研究推進室

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1

TEL:03-3340-3440 FAX:03-3342-5304

TEL:042-628-4940 FAX:042-626-6726

E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <https://www.kogakuin.ac.jp>